

練馬区夜間救急こどもクリニックのご案内

場 所

練馬区役所東庁舎2階

練馬区豊玉北6-12-1

予約用 ☎050-5810-4682

問合せ用 ☎03-3994-2238

診療日・受付時間

月曜～金曜（祝休日・年末年始を除く）

午後8時～午後10時30分

日曜・祝休日・土曜・年末年始

午後6時～午後9時30分

※昼間の診療については下記の休日急患診療所案内参照

診療科目

小児科

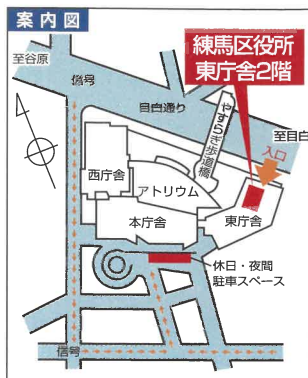
（必ず小児科医師が診療します）

対 象

15歳以下の子ども

●入院が必要な場合は、連携病院に受入れを依頼します。

●受診の際は、保険証（乳）・（子）医療証などをお持ちください。



急病のときのその他の診療所

練馬休日急患診療所

内科・小児科

練馬区豊玉北6-12-1 練馬区役所東庁舎2階

予約用 ☎050-5810-4682

問合せ用 ☎03-3994-2238

受付時間 共通	日曜・祝休日・年末年始	午前10時～午前11時30分 午後1時～午後4時30分 午後6時～午後9時30分
	土 曜	午後6時～午後9時30分

相談窓口 (東京都)	東京都医療機関案内サービス「ひまわり」	☎5272-0303 (24時間対応)
	東京消防庁救急相談センター #7119	☎3212-2323 (24時間対応)
	東京都「子供の健康相談室」(小児救急相談)	☎5285-8898
	☎プッシュ回線固定電話 #8000	(平日：午後6時～翌朝8時) (土・日・祝：午前8時～翌朝8時)

かかりつけ医の
案内など

練馬区医師会 医療連携・在宅医療サポートセンター

☎3997-0121 (平日：午前9時～午後5時、土：午前9時～正午)

石神井休日急患診療所

内科・小児科

練馬区石神井町3-30-26 石神井庁舎地下1階

予約用 ☎050-5526-1262

問合せ用 ☎03-3996-3404

こどもクリニック通信

“熱小生けいれん” ってなに？



お子さんの様子がおかしい時は早めにかかりつけの小児科へ、
また夜間の救急の場合には、「練馬区夜間救急こどもクリニック」へ
(ご案内は裏)

練馬区・練馬区医師会

熱性けいれんってなに？

熱が上がるときに
けいれんを起こす
ことがあります。



熱性けいれんとは

風邪などで高熱を出したときに起こやすく、突発性発疹やインフルエンザ、咽頭結膜熱などが原因になることが多いです。1～4歳くらいのお子さんの約10%がおこすともいわれていますが、たいてい6歳になる頃には自然に起こらなくなります。

どんな症状？

熱の出始めに急に意識がなくなり、体を硬くしたりガタガタふるえたりすることがあります。また、熱性けいれんは熱の上がる時の寒気（さむけ）に似ていますが意識がない、つまり呼びかけなどに応じない点が異なります。多くの場合は5分以内に止まります。



お子さんがひきつけて、あわてないお父さんお母さんまたは保護者はいませんが、ほとんどの場合は短時間で止まりますので、あわてずに下記のことをしてみましょう。

- 1 **まずは落ち着いてください。**
「わたしがあわてては、この子のためにならない」と言い聞かせて…
- 2 **衣服をゆるめて、風通しの良い静かな部屋に寝かせましょう。**
吐いたものがのどにつまらないように顔を横向きにしましょう。
- 3 **可能であれば、けいれんの様子を動画で記録しましょう。**
どのようなけいれんか、動画を撮っておくと診断に役立ちます。
- 4 **翌日でも病院を受診しましょう。**
けいれんが数分でおさまって、意識が通常に戻れば、翌日かかりつけ医を受診しましょう。

**しかし次のようなことがありましたら、
すぐに病院に行きましょう**

- ① ひきつけ時間が5分を超える
- ② 1日に何度もひきつけをくり返す
- ③ ひきつけが終わっても意識が戻らない

※けいれんを頻回に起こす場合は、発熱時に、ジアゼパム坐薬などを使用することで予防ができます。かかりつけ医に相談しましょう。

